

# — ここが聞きたい — 市政を問う

## 一般質問

～ 18 人が質問しました～

(会派名は 9 月 30 日現在)

### 魅力ある環境事業継続 市長公約の進捗状況



市政会  
杉原 透 議員

**問** 平成19年度から実施されてきた「農地・水・環境向上対策」が、平成23年度から「農地・水保全管理支払交付金」と名称が変わった。今まで取り組んできた「地域での体験事業」等の環境保全を重視した地域ぐるみの活動への助成が今年度限りとなる。認知されてきた事業に助成金の継続を。

**答** 前向きに検討する。

**問** 市長は「教育委員の一部に公募制度の導入」をマニフェストで掲げている以上、任期中に実施しないと公約違反となり、市民を裏切ることになる。すでに4名が選任同意され、残りは1人であるが見解は。

**答** 先進市の事例を参考に、審査方法・公募対象者の検討等を担当部局へ指示している。  
**問** 市長選挙公約で「退職金

の全額カット」を掲げているが、愛知県市町村退職手当組合に加盟しているため退職金の額も同組合の条例・規約で決められている。市長の意思では決められないが、どのように公約実現を果たすのか。  
**答** 同じ公約の岩倉市長とともに、退職手当組合の全員協議会および同組合を構成している市町村へ個別にお願いしているが難しい状況である。



### H23年度9月補正予算 実計メニコンについて



市民クラブ  
水野 浩 議員

**問** 当初予算、9月補正、決算は、税金の使途が適切かどうか議会が慎重に審議すべきことであり、議員の責任は重大。次の点はどうか。

①補正予算とは3月当初予算成立後に発生した事由、市民要望が強く緊急対応を即座に行うために当初予算通りの執行が困難になった時、本予算の内容を変更するように組まれた予算である。当局の補正予算に対する定義付けは。  
②市長は本会議冒頭、台風12号の水害被災者に見舞いの言葉を述べたが、知立市もいつ何時災害が襲って来るかわからない。東海豪雨で床上浸水の被害にあった西中町の町内要望、防災無線設置は9月補正で予算計上されなかった。設置場所も町内で確保済みである。早い段階で設置できないか。

**答** ①基本的に質問者と同意。②細部にわたりまともらしい、できるだけ早く計上したい。

**問** 市長肝いりの100人委員会はいつしかお蔵入り。事業仕分けと異なる実計メニコンを企画され、約20人の意見を参考にして、市政にいかすとの事だが、決定権はあるのか。  
**答** 決定権はなく、参考のみ。



\* 実計メニコン 実施計画メニューコンペティションの略。実施計画を策定するにあたり、事業内容について市民の意見を聞く。